

## 第 109 回 ITER 機構職員募集説明会での Q&A

### 1. 日時・場所

平成 30 年 9 月 7 日（金）

Daijob Go Global Career Fair（東京 TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋）

### 2. 来訪者 36 名

3. 東京 TKP ガーデンシティ PREMIUM 京橋で開催された Daijob Go Global Fair において、ITER 紹介マンガポスター、ITER Japan の活動状況ポスター、ITER 計画の最新建設状況ポスター、パンフレット、チラシを展示し、ITER 機構職員の状況や ITER 機構職員公募に関する説明を行った。  
（ITER 計画管理グループ 三上）

### 4. 主な Q&A

Q：ITER 計画とは何ですか？

A：太陽が輝く仕組みである核融合反応によって発生したエネルギーが利用可能であることを科学技術的に実験・実証するため、「地上の太陽（ITER）」を国際協力で建設するメガサイエンスプロジェクトです。参加しているのは日本、欧州連合（EU）、ロシア、米国、韓国、中国、インドの 7 極です。

Q：ITER 建設サイトはどのようなところですか？

A：ITER は南フランスのサン・ポール・レ・デュランスに建設されています。建設サイトの周辺は自然豊かで、広大な敷地に ITER は建設されています（図）。2007 年より土地が整備され、建設が開始されました。ITER 建設サイトの様子は ITER 機構ホームページの ITER VR ツアーからご覧いただけます。

ITER 機構ホームページ：<https://static.iter.org/com/360/>



写真：ITER 機構提供

Q：核融合エネルギーは実用化に向けてどのような計画で進められていますか？

A：現在、核融合の科学的・技術的実現を実証するために実験炉「ITER」を建設しています。ITERのファーストプラズマは2025年を予定しており、その後、重水素を使用した運転を経て、2035年に実際の燃料であるトリチウムを用いた運転を開始します。また、ITERで持続的な核融合燃焼実証後には、原型炉の建設、実用化というステップで核融合エネルギー実現に向けて計画が進められる予定です。

Q：国籍がITER参加極ではないのですがITER機構職員に応募できますか？

A：ITER機構職員はITERプロジェクト参加極の国籍を有する人のみ応募可能です。  
(中国、EU、インド、日本、韓国、ロシア、アメリカ)

Q：ITER機構では、何人くらい日本人が働いていますか？

A：日本人は、ITER機構職員合計838人のうち、専門職員（経験のある技術者・研究者）24人、支援職員（秘書、技術支援等）2人の計26人が働いています。（2018年7月末）

Q：量研機構の登録制度とはどんなものですか？どのようなメリットがありますか？

A：量研機構では、募集情報提供のための登録制度を設けており、登録者の方には最新募集情報、ネイティブによる応募書類の英文添削、面接の支援など、全面的なサポートを行っております。面接支援の一環としては、模擬面接ビデオの閲覧、面接英語のトレーニングなど役立つ支援を実施しています。ぜひご活用ください。登録料は一切かかりません。配信不要であればお電話、メールでその旨ご連絡いただければ、即解約もできます。



展示ブースの様子